

ブラウン夏祭り開催

赤れんが

今年の夏の暑さを象徴するように、朝から晴れ渡った七月三十一日（土）我がブラウンハイム恒例の夏祭りが開催されました。山車とお神輿の巡行をはじめとして、お赤飯の配布綿菓子・ポップコーン フランクフルトやビールセットの販売そしてすいか割り・どんぐりビンゴ・三角くじ・お菓子のつかみどり・玉こんにやくの配布などが行われ、当日はブラウンから巣立った子供さんやお孫さんも大勢参加し大盛況の内に開催となりました。また当日は連合自治会のサマーフェスタもあり、夜は恒例の花火大会も行われました。夏の一日を満喫する日となりました。

ご協力いただきました、神輿保存会
ボブス・ブラウンズ・さつき会・ゆうしの会などの夏祭り応援団、そして参加されたすべての皆さん
ご協力ありがとうございました。

(団体名称などは、順不同敬称略とさせていただきます。)



ブラウンハイム
自治会
平成22年 夏秋号
10月20日発行
発行責任者
佐久間 健



前日からの雨がなかなか止まず、決行できるか危ぶまれた紫陽花観賞会ですが集会所から歩かれた方々シーサイドラインで八景島まで行かれた方々それぞれに楽しんで頂けたようです。十分な準備が出来たとは言えないままに、参加を募り茶菓の買い出し 袋詰めと慌ただしく当日を迎えることとなりました。35名もの方々にご参加を頂き本当にありがとうございました。また不慣れな私たちを各方面から積極的にフォローして下さりご協力頂いた方々ありがとうございました。 6月19日(土) 文化部一同

八景島あじさい観賞会



健康づくり講座



五月より始まり全5回の講座。 毎回好評で30名近い方が参加しました。 地域包括支援センターの社会福祉士さん・看護師さん方の並木地域住民の生活に直接に関わる相談事などを受け付けていますのでお気軽にご相談下さいとのことでした。

第1・2回、メタボ対策。 栄養バランスの取れた規則正しい食事、分かっているけど中々続かない運動を美空ひばりの「お祭りマンボ」に合わせて楽しく出来る体操を教わりました。

第3回、フットケアの話。 普段は気のつかない足裏は体の基本になるところでお風呂に入った時等指圧などをして大事にしなくてはと思いました。

第4回、口腔ケア。 お口の体操 おしゃべりなど歯ブラシは1カ月毎に新品にすること。

第5回、◎認知症誰もがなる。 80歳以上では4人に一人が。 まずは掛かり付け医師に相談する。

◎成年後見制度。 将来判断能力が衰えた場合に決めておく制度で家庭裁判所に申し出て後見人を定めてもらう。 以上全5回。 好評の内に終了しました。 最後にアンケートをとりました。 今後取り上げてほしい講座は多い順に3位まで ①有料老人ホーム(8名) ②一人になった時(6名) ③相続と遺言(4名) 皆様のご協力ありがとうございました。 保健衛生 担当



毎年恒例の七夕飾りを、自治会とさつき会の協賛で行いました。昨年につき、今年も6月15日(火)に準備のための折り紙教室を自治会役員の方やさつき会の方で行いました。

さつき会の方も子供の頃作った折り紙を思い出しながらいろいろな作品を作りました。

6月22日(火)には出来上がった折り紙をひとつひとつ笹に結び集会所・コンテナの置き場など4ヶ所に飾りました。ボランティアの皆さんからも沢山の作品が届き、またお手伝いもして頂きました。

皆様のご協力で今年も綺麗な七夕飾りが出来ました。皆さん七夕の気分をあげてもらいましたか！！五色の短冊に願いを書いた方、願いが叶いましたか！！そして自治会役員の皆様・ボランティアの皆さまご協力ありがとうございました。

さつき会

さつき会

楽しかった食事会

9月21日(火)に「さつき会」では敬老の日にちなんで食事会をしました。9名の参加でお弁当・デザートなどの食事を囲んで楽しい時間を過ごす事が出来ました。政治の話・芸能の話などまだまだ若い人達には負けてはいけません。おしゃべりは脳の活性化にもなります。

おしゃべりが一番、なんでも話せる楽しい会です。これからも「さつき会」の皆さんと仲良く会を続けていきたいと思ひます。 さつき会世話人 加藤勢津

自治会では敬老の日の行事として、70歳以上の89名の方々にささやかなお祝いをお届けしました。皆様これからもますますお元気でお過してください。

ラジオ体操

ラジオ体操は、無事終了しました。並木中央小学校において、前期7月26日から7月30日までの予定でスタートしましたが29日・30日は雨のために残念ながら中止になりました。

後期は8月23日から8月27日までの予定で無事終了しました。子供の参加者は7人から11人ほどでした。大人の参加者も一緒に出来ましたことを大変うれしく思いました。 青少年部

9月23日(木)に予定されていた「10 シーサイドタウン地区自治会対抗親善ソフトボール大会」は、残念ながら雨のために中止となってしまいました。事前練習に参加された皆さんお疲れさまでした。

七夕飾り



特集

振り込め詐欺にご注意を (被害にあわないために)

主な詐欺の手口 (種類)

ご家族がトラブルに巻き込まれたなどと電話がかかってきたら (オレオレ詐欺)

- ・まず本人やその関係者と連絡をとり事実の確認
- ・事実を確認できない限り、お金を振り込まない。
- ・警察官が事故当事者に示談を勧める事はない。
- ・すぐに振込まなければならない示談金はない。
- ・家族や自分たちにしか分からない話をしてみよう。

お金を借りる前に補償金を要求されたら (融資保証金詐欺) いかなる名目であっても融資を前提に現金を振り込ませることはない。

- ・融資前に登録料、補償料、保険料などは振込まない。
- ・低金利で高額融資の内容には注意を。

被害金の送金手段



金融機関の口座を利用するものがほとんど。

- ・税金の還付があるなどと被害者をATMに誘導。
- ・郵便ポストから投函できる「レターパック」を利用
- ・犯人が自宅や指定した場所に現金やキャッシュカードを取りに来る。
- ・宅配便やバイク便等で現金を私設私書箱や指定した住所などに送らせる。

**不審な電話がかかってきたら
まず家族や警察に相談しましょう**

**振り込め詐欺 専用ホットライン
045-651-7970**

役所などから還付金があると電話がかかってきたら (還付金詐欺)

役所が還付金の手続きでATM機に行くよう依頼したり、税務署や役所などがATM機を経由して還付手続きをすることは絶対はない。

身に覚えのないサイト料金を請求されたら (架空請求詐欺)

- ・利用していないものは払う必要はない。
- ・相手先のメールやファックスに問合せはしない。
- ・自分の電話番号やメールアドレスを知らせない。
- ・裁判所から支払督促を葉書で知らせる事は無い。
- ・公的機関から支払督促が来たら本物かどうか？

実際に詐欺にあった人は

被害者の皆さんは...

被害にあったほとんどの方が

オレオレ詐欺については知っていたと、手口については認識があるもののまさか自分が被害者になるとは思わなかった。いざ、身内の事になると冷静になれなかった。等の理由で被害にあっています。



詐欺が未遂に終わった事例

- ・振り込む前に警察に相談した。
- ・振り込む前に自分の兄弟に相談した。
- ・振り込む前に息子や孫に連絡した。
- ・振り込むときに銀行員に話した。
- ・振り込む前に不審に思った銀行員から声を掛けられ、警察に相談した。



この記事は 神奈川県警察本部 刑事部捜査2課 生活安全部 生活安全総務課の担当係官の方のお話をもとに、県警ホームページを参考に構成しました。詳しくは県警ホームページのトップページから、暮らしの安全情報 > 振り込め詐欺にご注意を > をご覧ください。 自治会広報部